2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月6日

上場会社名　広島ガス株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9535　URL https://www.hiroshima-gas.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 中川　智彦
問合せ先責任者　(役職名) 常務執行役員 総務部長　(氏名) 大野　暢寛　TEL 082- 252- 3000

半期報告書提出予定日　2026年11月10日　配当支払開始予定日　2026年12月1日
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　有　(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	42,662	6.0	△1,048	―	△572	―	△506	―
2026年3月期中間期	40,259	△2.9	81	―	555	437.5	325	―

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　△45百万円　(―%)　2026年3月期中間期　787百万円　(538.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	△7.36	―
2026年3月期中間期	4.74	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	131,314	74,391	54.1
2026年3月期	131,832	74,812	54.2

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　71,003百万円　2026年3月期　71,505百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	6.00	―	6.00	12.00
2027年3月期	―	6.00			
2027年3月期(予想)			―	6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92,000	4.1	2,000	26.2	2,800	7.6	2,200	4.5	32.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料P.8「2.中間連結財務諸表及び主な注記(3)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期中間期	68,854,805 株	2026年3月期	68,737,429 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	2,026 株	2026年3月期	1,856 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2027年3月期中間期	68,766,172 株	2026年3月期中間期	68,635,758 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料P.3「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（参考）個別業績予想

2027年3月期の個別業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,600	5.7	2,000	32.7	1,700	32.8	24.73

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況 …… 2
（１）当中間期の経営成績の概況 …… 2
（２）当中間期の財政状態の概況 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 8
(継続企業の前提に関する注記) …… 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) …… 8
(追加情報) …… 8
(重要な後発事象) …… 8
(セグメント情報) …… 9
３．(参考) 個別業績の概要 …… 9
2027年３月期第２四半期(中間期)の個別業績 …… 9

１．経営成績等の概況

（１）当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間の売上高は、都市ガス販売量の増加に加え、ＬＮＧ販売収益の増加等により、前中間連結会計期間に比べ6.0％増加の42,662百万円となりました。

利益については、原料価格の上昇が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益等により、営業利益は前中間連結会計期間に比べ1,130百万円減少の1,048百万円の損失、経常利益は1,128百万円減少の572百万円の損失、親会社株主に帰属する中間純利益は831百万円減少の506百万円の損失となりました。

（単位：百万円）

	前中間期 （2025年４月１日～ 2025年９月30日）	当中間期 （2026年４月１日～ 2026年９月30日）	増　減	率(％)
売上高	40,259	42,662	2,402	6.0
売上原価	27,988	31,408	3,420	12.2
供給販売費及び一般管理費	12,190	12,302	112	0.9
営業利益又は営業損失（△）	81	△1,048	△1,130	－
経常利益又は経常損失（△）	555	△572	△1,128	－
親会社株主に帰属する中間純利益又は親会社株主に帰属する中間純損失（△）	325	△506	△831	－

原油価格及び為替レート

	単位	前中間期 （2025年４月１日～ 2025年９月30日）	当中間期 （2026年４月１日～ 2026年９月30日）	増　減
原油価格（JCC）（注）	$／bbl	74	108	34
為替レート（TTM）	円／$	146	159	13

（注）JCC(=Japan Crude Cocktail) 全日本に輸入される原油の月間の加重平均入着(CIF)価格

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① ガス事業

当中間連結会計期間の都市ガス販売量は、卸供給等の販売量の増加等により、前中間連結会計期間に比べ2.8％増加の207百万m^3となりました。

売上高は、都市ガス販売量の増加に加え、ＬＮＧ販売収益の増加等により、前中間連結会計期間に比べ5.0％増加の32,067百万円となったものの、原料価格の上昇が販売単価に反映されるまでのタイムラグによる減益等により、1,635百万円のセグメント損失（前期は216百万円のセグメント損失）となりました。

なお、当社グループの売上高は、ガス事業のウェイトが高く、ガス事業の性質上、売上高に季節的変動があり、冬期に多くの売上が計上されます。

（注）本書面では、ガス販売量はすべて、毎月の検針による使用量の計量に基づいたものを45MJ(メガジュール)/m^3で換算して表しております。

都市ガス事業の概況

		単位	前中間期 （2025年４月１日～ 2025年９月30日）	当中間期 （2026年４月１日～ 2026年９月30日）	増減	率(％)
都市ガス事業	お客さま戸数	戸	418,132	418,766	634	0.2
	販売量	百万m^3	202	207	5	2.8
	家庭用	〃	35	35	△0	△0.3
	業務用（注）	〃	138	139	1	1.0
	卸供給等	〃	28	32	4	15.0
電力販売量		百万kWh	18	28	9	50.8
平均気温		℃	23.0	23.2	0.2	－
平均水温		℃	20.2	20.5	0.3	－

（注）業務用は、商業用、公用、医療用及び工業用であります。

② ＬＰＧ事業

売上高は、販売単価の上昇等により、前中間連結会計期間に比べ7.9％増加の9,783百万円、セグメント利益は118.3％増加の444百万円となりました。

③ その他事業

その他事業は、建設事業、高齢者サービス事業等であります。

売上高は、建設工事の増加等により、前中間連結会計期間に比べ7.7％増加の1,768百万円、セグメント利益は59百万円（前期は4百万円のセグメント損失）となりました。

（２）当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末における総資産は、現金及び預金の減少等により、前連結会計年度末に比べ517百万円減少の131,314百万円となりました。

負債は、その他流動負債の減少等により、前連結会計年度末に比べ97百万円減少の56,923百万円となりました。

純資産は、利益剰余金の減少等により、前連結会計年度末に比べ420百万円減少の74,391百万円となりました。

これらの結果、当中間連結会計期間末の自己資本比率は、54.1％となりました。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年３月期の通期の業績予想につきましては、2026年５月11日に公表した業績予想からの変更はございません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	14,898	14,331
供給設備	29,562	28,864
業務設備	4,144	4,053
その他の設備	11,595	11,415
建設仮勘定	9,446	8,539
有形固定資産合計	69,647	67,203
無形固定資産	735	873
投資その他の資産		
投資有価証券	17,087	18,736
長期貸付金	－	2,458
退職給付に係る資産	1,517	1,526
繰延税金資産	777	740
その他投資	3,738	3,570
貸倒引当金	△21	△26
投資その他の資産合計	23,099	27,006
固定資産合計	93,482	95,083
流動資産		
現金及び預金	18,514	14,874
受取手形、売掛金及び契約資産	7,801	7,438
商品及び製品	909	1,072
原材料及び貯蔵品	7,971	9,023
その他流動資産	3,204	3,856
貸倒引当金	△52	△34
流動資産合計	38,349	36,231
資産合計	131,832	131,314

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2026年３月31日）	当中間連結会計期間 （2026年９月30日）
負債の部		
固定負債		
社債	16,000	16,000
長期借入金	17,882	14,436
ガスホルダー修繕引当金	522	608
保安対策引当金	342	289
器具保証引当金	148	137
退職給付に係る負債	294	283
資産除去債務	223	224
その他固定負債	1,952	2,046
固定負債合計	37,365	34,026
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	5,794	4,800
支払手形及び買掛金	7,179	8,357
短期借入金	－	1,016
未払法人税等	387	390
コマーシャル・ペーパー	－	4,000
その他流動負債	6,293	4,330
流動負債合計	19,655	22,896
負債合計	57,020	56,923
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,315	5,340
資本剰余金	1,311	1,335
利益剰余金	59,016	58,098
自己株式	△0	△0
株主資本合計	65,643	64,773
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,662	4,339
繰延ヘッジ損益	74	36
為替換算調整勘定	1,013	801
退職給付に係る調整累計額	1,111	1,052
その他の包括利益累計額合計	5,862	6,230
非支配株主持分	3,307	3,388
純資産合計	74,812	74,391
負債純資産合計	131,832	131,314

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	40,259	42,662
売上原価	27,988	31,408
売上総利益	12,271	11,253
供給販売費及び一般管理費	12,190	12,302
営業利益又は営業損失（△）	81	△1,048
営業外収益		
受取利息	8	22
受取配当金	122	127
持分法による投資利益	281	265
雑収入	217	243
営業外収益合計	629	658
営業外費用		
支払利息	85	96
雑支出	70	85
営業外費用合計	156	182
経常利益又は経常損失（△）	555	△572
特別利益		
固定資産売却益	－	32
特別利益合計	－	32
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失（△）	555	△540
法人税、住民税及び事業税	197	290
法人税等調整額	△40	△416
法人税等合計	156	△126
中間純利益又は中間純損失（△）	398	△414
非支配株主に帰属する中間純利益	73	92
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失（△）	325	△506

中間連結包括利益計算書

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益又は中間純損失（△）	398	△414
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	685	677
退職給付に係る調整額	△6	△58
持分法適用会社に対する持分相当額	△290	△250
その他の包括利益合計	388	368
中間包括利益	787	△45
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	713	△138
非支配株主に係る中間包括利益	73	92

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

一部の連結子会社において、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

（追加情報）

ロシア・ウクライナ情勢を受けた会計上の見積り

当社はロシアからもＬＮＧを輸入しておりますが、現状、滞りなく原料調達ができております。国際情勢による原料調達への影響を正確に予測することは困難であります。

当社グループでは、ロシアからの輸入を含むＬＮＧの調達が継続すると仮定して各種の会計上の見積りを行っております。

（重要な後発事象）

持分法適用関連会社の解散及び清算

当社は、2026年10月23日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社であるTSH Birdsboro LLCを解散し、清算することを決議いたしました。詳細につきましては、2026年10月23日発表の「持分法適用関連会社の解散及び清算に伴う営業外収益等の計上見込みに関するお知らせ」をご参照ください。

（セグメント情報）

①　報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

Ⅰ　前中間連結会計期間(自　2025年４月１日　至　2025年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	ガス事業	ＬＰＧ事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	29,927	8,954	1,378	40,259	－	40,259
セグメント間の内部売上高又は振替高	608	116	264	988	△988	－
計	30,535	9,070	1,642	41,248	△988	40,259
セグメント利益又は損失（△）	△216	203	△4	△17	99	81

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額99百万円は、連結消去等であります。
２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

Ⅱ　当中間連結会計期間(自　2026年４月１日　至　2026年９月30日)

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額（注）１	中間連結損益計算書計上額（注）２
	ガス事業	ＬＰＧ事業	その他事業			
売上高						
外部顧客への売上高	31,516	9,692	1,452	42,662	－	42,662
セグメント間の内部売上高又は振替高	550	90	315	957	△957	－
計	32,067	9,783	1,768	43,619	△957	42,662
セグメント利益又は損失（△）	△1,635	444	59	△1,130	81	△1,048

（注）１　セグメント利益又は損失(△)の調整額81百万円は、連結消去等であります。
２　セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

②　報告セグメントの変更等に関する事項

前連結会計年度から、従来報告セグメントに含めていなかった「その他」について量的な重要性が増したため、報告セグメント「その他事業」として記載する方法に変更しております。

なお、当中間連結会計期間の比較情報として開示した前中間連結会計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。

３．（参考）個別業績の概要

2027年３月期第２四半期(中間期)の個別業績(2026年４月１日～2026年９月30日)

個別経営成績

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年３月期中間期	31,154	5.3	△1,735	－	△933	－	△532	－
2026年３月期中間期	29,584	△5.8	△299	－	267	－	257	－